



11/18・19 四国中央市産業祭・JA うまグリーンフェスタ



伊予三島運動公園体育館とJA うまジャジャうま広場で第13回四国中央市産業祭と第20回JA うまグリーンフェスタが開催されました。

会場では、農作物や赤石五葉松の展示、各種バザー、フリーマーケット、小学生以下を対象にしたあさりのつかみどり、農作物のせり市などのほか、四国最大級の大鍋で調理したいもたきの販売もあり、買い物や食事を楽しむ多くの家族連れなどでにぎわいました。

また、体育館前では2日間で計4回、恒例のもち投げが行われ、会場は一層のにぎわいをみせました。

11/24 えがお 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会での成績優秀選手らに市長賞・市長特別賞



10月に開催された愛顔つなぐえひめ国体とえひめ大会（全国障害者スポーツ大会）で優秀な成績を収めた選手など6人に、市長賞と市長特別賞が贈られました。

表彰式では、市長から表彰状とメダルが贈られ、受賞者を代表してえひめ国体柔道女子で優勝した立川桃さんが謝辞を述べました。受賞されたのは次の方々です。

【市長賞】

- 立川桃選手〔柔道・優勝（新田高校・本市出身）〕
- 石村寛監督〔ソフトボール・優勝（NYホーム松山・本市出身）〕
- 西原あゆみ選手〔卓球・優勝（本市在住）〕

【市長特別賞】

- 三好修平選手〔フェンシング・3位（本市出身在住）〕
- 西原啓太選手〔空手道・3位（本市在住）〕
- 宮崎信博選手〔水泳・2位（本市在住）〕



11/24 新宮中学生 愛媛大学紙産業イノベーションセンターで課外授業



妻鳥町の愛媛大学紙産業イノベーションセンターで、愛媛大学社会共創学部課外授業が行われ、同校の中学2、3年生合わせて10人が酵素を使った紙の分解にチャレンジしました。講師は、同センターの秀野晃大さんが務め、紙の名前の由来を学んだり、ろ紙の分解実験を行ったりして、「紙」に対する知識を深めていました。

11/26 2017 人権のつどい



土居文化会館（ユーホール）で、2017 四国中央市人権のつどいが開催されました。坂田かおりさんによる「いのち・語り・つながる同和教育」と題した講演会、小学生人権メッセージ・中学生人権作文コンテストの優秀作品の発表のほか、人権作品の展示があり、多くの来場者が人権についての理解を深めていました。



12/3 四国中央市駅伝競走大会



川之江町の浜公園周辺で行われ、中学生から一般までの各7部門に109チーム817人が参加しました。当日は晴天に恵まれ、沿道に駆けつけたたくさんの家族や友人の応援にこたえるように、選手たちは力強い走りを見せていました。

12/3 金生川ラバーズ 10周年記念事業



金生川河川敷で金生川ラバーズ（井上百代代表）による河川美化清掃作業と10周年記念事業が行われました。清掃作業には、幼児から60歳を超える方まで200人以上が集まりました。また作業終了後は、10周年記念事業「鮎食らう会」と題して、金生川で育った鮎をみんなで試食しました。

12/3 みしま児童センターもちつき大会



みしま児童センターで、毎年恒例のもちつき大会が開催されました。これはボランティア団体により、地域のみなさんとの触れ合いを深めようといわれたもので約200人が参加し、もちをついたり、丸めたりして、楽しく親睦を深めました。子どもたちは、つくたてのもちを「おいしい」と笑顔で食べていました。

12/6 中学生海外派遣団
ニュージーランドから帰国



11月26日～12月6日の11日間、ホームステイや学校交流などを目的に、ニュージーランド北島を訪問していた派遣団（市内中学3年生18人ほか）が無事帰国しました。9月から2か月間の研修を経て臨んだ海外研修で、たくさんのことを体験し、学んできた生徒たちの表情から充実感がみなぎっていました。

12/9 水引でクリスマスの飾りを作ろう



妻鳥町の紙産業技術センターで、体験教室「水引でクリスマスの飾りを作ろう」が行われました。市民にいろいろな紙に触れてもらい、紙文化の普及啓発を行うことを目的に開催しているもので、参加した親子連れなど34人は、同センター職員らに教わりながら、ベルやリースなどのクリスマス飾りを製作しました。

12/12 しこちゅ〜友遊 LIVE (Vol.2)
HaMaNa コンサート



土居文化会館（ユウホール）で、しこちゅ〜友遊 LIVE (Vol.2) が開催され、ハーモニカ奏者のHaMaNaさんによるコンサートが行われました。「赤とんぼ」や「川の流れのように」「マイウェイ」など約20曲が演奏され、HaMaNaさんが奏でるハーモニカの美しい音色に、約100人の観客はうっとりとして聴き入っていました。



まちの話題

12/15 日系カナダ人のキャサリン・エミコ・モリタさんルーツをたどって本市へ



外務省が実施する日系人リーダー招へいプログラムで来日している、日系3世のカナダ人キャサリン・エミコ・モリタさんは、自身の祖父が三島宮川出身者であることから、本市を訪れ市長を表敬訪問しました。「四国中央市の文化などいろんなものに触れられるのを楽しみにしています。」と話していました。

12/15 四国中央ユネスコ協会がネパールでの寺子屋建設を支援



日本ユネスコ協会連盟の職員らが市長室を訪れ、ネパールでの寺子屋建設への支援のお礼とともに現地の様子を報告しました。四国中央ユネスコ協会（山中健太郎会長）では、途上国の初等教育の普及に貢献しようと、同連盟と協力してネパール南部に「マシナ寺子屋」を建設し、事業費や運営経費など約365万円を寄付しました。

12/16 SIFA クリスマス交流会



福祉会館でSIFA（市国際交流協会）クリスマス交流会が初めて開催されました。約30人の参加者は世界各国のクリスマスの風習などを題材にしたクイズをしたり、「ジングルベル」を英語や中国語など5つの言語で合唱したりしました。またステージでは、本市在住のシンガーソングライターmarsha（まーしゃ）さんによるクリスマスソングメドレーもあり、参加者たちはクリスマスの雰囲気に入れ込みながら、お互いの交流を深めていました。

「平成30年元旦 港の風景」

市長のひとりごと



四国中央市長 篠原 実

港へ行くと、今まさに外国へ船出しようとしている大きな貨物船が浮かんでいた。

今年帰ってくるのは、恐らく半月後であろう。

港から見る冬の海は、白波まじりで本当に冷たそうである。

また、港から見える法皇山脈の景色は、本市の絶景のベスト3に入ると思う。

金子から村松く大江、そして川之江へとつながる港を、見渡しながら帰路につくのが私にとって贅沢のひとつである。

さらに足を延ばして、浜公園こども広場に行き、たくさんの家族連れが楽しそうに遊んでいる情景に接するのは、心の栄養にはとてもいい。

高くそびえる赤星山、二ツ岳、東赤石山の土居三山、そして堀切峠から翠波高原までののびやかな稜線など、港からでなくては見えないものがたくさんある。

みなさんもぜひ一度見てください。
無料ですよ!!



今年もよろしくお祈りします!

健康で快適な住まい

超ゼロエネルギー住宅 EAZY

HAPPY, MYSELF, ETERNITY

KOYO

興陽商事有限会社 本社 | 四国中央市江利1695-3
中支店 | 伊予郡佐田町730-9

0120-272-064

医療保険が使える

訪問マッサージ

和み

歩行困難・麻痺や拘縮等の症状の方
お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

※医師の処方が必要となります。

和み 四国中央店

お問い合わせは 0120-774-753

新築・リフォーム・不動産

日新ハウジング(株)

日新ハウジング 四国中央 検索 クリック

中曾根町1781-3 TEL 24-1010